7月31日（金）～8月3日（月）
初めてのホームステイ体験
～伯耆町・読谷村教育交流「夏の交流」～

平成26年の伯耆町・読谷村教育交流協定締結を契機に、2年に1度、互いの町村を行き来し、異なる風土・文化・生活習慣を学ぶとともに郷土を再認識するための教育交流事業が、今年度から始まりました。

今回参加したのは、小学生10名とユースセミナーの高校生6名です。出発までに、伯耆町のこと、読谷村のこと、沖縄での戦争について、事前学習を3回行いました。

沖縄では、平和祈念公園、美ら海水族館、世界遺産の首里城や座喜味城跡などを見学しました。また、読谷村では、同世代の子どもがいる家庭で民泊したり、海で追い込み漁やシュノーケリング体験をしました。

交流会では、伯耆町の紹介をしたり、読谷村の獅子舞を見たり、一緒にエイサー［太鼓を持って演舞する沖縄の伝統芸能］を踊ったりしました。子どもたちは、読谷村の子どもたちと一緒に活動をしながら、文化や言葉の違いに驚いたり、初めての活動を楽しんだりしていました。

今回「夏の交流」に参加した子どもたちは、来年2月に実施する「冬の交流」で読谷村の子どもたちを伯耆町へ招き、各家庭で一緒に過ごしたり、スキーをしたりします。再会を楽しみにしています。

◀交流会の様子
沖縄の伝統芸能エイサーで歓待

太平洋戦争中、沖縄で戦死した鳥取県出身者が祀られている因伯の塔を訪れた伯耆町の子どもたち▶

8月9日（日）
初の「軽トラ市」盛況
～添谷　夏のプレ軽トラ市～

添谷集落の活性化を目指す「添谷を元気にしょう会」が8月9日（日）、添谷展望台周辺でプレ軽トラ市を開催しました。

「軽トラ市」とは、野菜や加工品などを軽トラックの荷台に積んで商品を販売するイベントです。新鮮な産直品が安く購入できることから、近年全国的に人気が高まっています。今回は、11月3日（火・祝）に開催する軽トラ市のプレイベントとして、初めて開催されました。

当日は、鳥取環境大学の学生も協力し、住民が栽培した野菜やタマノカンザシ、豆腐、工芸品などが販売されました。なかでも、添谷集落の女性たちが作った出来立ての豆腐は特に人気が高く、すぐに完売しました。

会場には町内や米子市から約200名が訪れ、「新鮮な野菜が安く買えてよかった」と好評でした。また、住民は「多くの方に添谷を知ってもらえてよかった」と話し、次回の開催に向けて大きな手応えを感じているようでした。

▲多くの客で賑わった会場

▲新鮮な野菜がた～くさん

8月15日（土）
新成人109名の新たな誓い
～伯耆町成人式～

恒例となった伯耆町成人式が、今年も8月15日に鬼の館（伯耆町宇代）で開催されました。今年成人を迎えたのは、平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた109名です。式に参加した新成人たちは、スーツやワンピース、着物など華やかな衣装に身を包み、友人らと久々の再会を喜びました。

開会前に、鬼面太鼓振興会が太鼓を演奏しました。終盤に突如、演奏中の男性メンバーが客席へ向かって歩き出し、新成人として式に参加していた同会メンバー・南葉真由さんを見つけるとステージに誘い、フィナーレでは南葉さんもいっしょに演奏しました。思いがけない温かな演出と素晴らしい演奏に、会場は感動に包まれました。

その後、森安町長から「人手不足の時代に開拓者精神で立ち向かい、新しい世界を救う原動力となってほしい」と式辞が贈られました。また、新成人を代表して一橋由夏さんが「ふるさとを誇りに、後輩の見本となるような社会人を目指します」と誓いの言葉を述べました。

▲新成人代表・一橋由夏さん　誓いの言葉

▲太鼓を披露した南葉真由さん

8月15日（土）
若手実行委員の熱い思い
「こども神輿でまちを元気に」
～第52回きしもと豊年盆踊り花火大会～

今年で52回目を数えるきしもと豊年盆踊り花火大会が8月15日、岸本中学校グラウンドで開催され、多くの町民や帰省者などで賑わいました。

祭りの幕開けを飾ったのは、今年初めての企画となる小学生のこども神輿です。岸本小学校と八郷小学校の1～6年生、総勢42名と当日飛び入り参加した子どもたちが、「わっしょい、わっしょい」と元気な声を上げながら神輿3基とともに登場しました。

この企画は、きしもと豊年盆踊り花火大会実行委員会の若手メンバーらの「地域の枠を超えて、町がひとつになるようなきっかけを作りたい」、「子どもたちが、大人になったらこの町に戻ってきたい、と思うような記憶に残ることがしたい」という熱い思いのもとに誕生しました。参加した子どもたちは、「来年も参加したい」「やってよかった」と嬉しそうに話していました。

その他、太鼓の演奏やちびっこ踊り、きしもと音頭、2000発の打上花火、レイコップ（ふとん専用掃除機）など豪華賞品が当たる大抽選会など、盛りだくさんの内容でした。

▲夜空を彩る打ち上げ花火

▲初企画のこども神輿